

様式第5号（第6条関係）

本庄市再生可能エネルギー発電事業計画書

1 事業者及び関係者の概要

項 目		内 容	備 考
再生可能エネルギー発電事業名			
事業者	ふりがな		
	氏名（法人その他の団体の場合は事業者名）		
	代表者※	役 職	
		ふりがな	
		氏 名	
	住所（法人その他の団体の場合は主たる事務所所在地）		（〒    —    ）
	電話番号		
	F A X 番号		
	メールアドレス		
保守点検責任者	ふりがな		
	氏名（法人その他の団体の場合は事業者名）		
	担当者※	役 職	
		ふりがな	
		氏 名	
	住所（法人その他の団体の場合は主たる事務所所在地）		（〒    —    ）
	電話番号		
	F A X 番号		
	メールアドレス		
土地所有者等	ふりがな		
	氏名（法人その他の団体の場合は事業者名）		複数の場合は別紙を添付
	担当者※	役 職	
		ふりがな	
		氏 名	
	住所（法人その他の団体の場合は主たる事務所所在地）		（〒    —    ）
	電話番号		
	F A X 番号		
	メールアドレス		

※印は法人その他の団体の場合に記載してください。

## 2 事業区域の概要

項 目	内 容	備 考
所在地		
事業区域の面積	m <sup>2</sup>	
事業区域の現況 (地目)		
敷地所有	<input type="checkbox"/> 自己所有地 <input type="checkbox"/> 借地 <input type="checkbox"/> その他 (       )	

## 3 再生可能エネルギー発電設備の概要

項 目	内 容
再生可能エネルギー 発電設備の区分	
設置形態	<input type="checkbox"/> 平地 <input type="checkbox"/> 斜面地 <input type="checkbox"/> 水面 <input type="checkbox"/> その他 (       )
発電出力	kW
雨水放流先	

## 4 工事期間

項 目	内 容	備 考
工事着手予定日	年       月       日	
工事完了予定日	年       月       日	

## 5 抑制区域の確認状況

項 目		区域該当の 有無	確認日	確認・手続先
区域の名称等	法令等			
指定区域として指定する廃棄物が地下にある土地	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の17第1項	有 ・ 無	年   月   日	
鳥獣保護区又は特別保護地区	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第28条第1項又は第29条第1項	有 ・ 無	年   月   日	

生息地等保護区	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律第36条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
希少野生動植物保護区	埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例第19条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
特別緑地保全地区	都市緑地法第12条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
国立公園の特別地域	自然公園法第20条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
県立自然公園の特別地域	埼玉県立自然公園条例第12条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
県自然環境保全地域の特別地区又は野生動植物保護地区	埼玉県自然環境保全条例第17条第1項又は第18条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
農用地区域内にある農地若しくは採草放牧地、甲種農地若しくは採草放牧地又は第1種農地若しくは採草放牧地（営農型太陽光発電設備を設置する場合を除く。）	農地法第5条第2項第1号	有 ・ 無	年 月 日	
農用地区域（営農型太陽光発電設備を設置する場合を除く。）	農業振興地域の整備に関する法律第8条第2項第1号	有 ・ 無	年 月 日	
保安林	森林法第25条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
河川区域、河川保全区域又は河川予定地	河川法第6条第1項、第54条第1項又は第56条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
砂防指定地	砂防法第2条	有 ・ 無	年 月 日	
地すべり防止区域	地すべり等防止法第3条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第3条第1項	有 ・ 無	年 月 日	

土砂災害警戒区域 又は土砂災害特別 警戒区域	土砂災害警戒区域 等における土砂災 害防止対策の推進 に関する法律第7 条第1項又は第9 条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
風致地区	都市計画法第8条 第1項第7号	有 ・ 無	年 月 日	
景観計画区域	景観法第8条第2 項第1号	有 ・ 無	年 月 日	
重要文化財、重要 有形民俗文化財又 は史跡名勝天然記 念物	文化財保護法第2 7条第1項、第7 8条第1項又は第 109条第1項	有 ・ 無	年 月 日	
県指定有形文化 財、県指定有形民 俗文化財、県指定 史跡名勝天然記念 物又は県指定旧跡	埼玉県文化財保護 条例第5条第1 項、第26条第1 項、第31条第1 項又は第37条第 1項	有 ・ 無	年 月 日	
その他自然環境等 の保全のため市長 が特に配慮が必要 と認める区域		有 ・ 無	年 月 日	

## 6 環境配慮の検討状況

### (1) 設計段階における環境配慮対策に関する事項

項 目		対策の有無	対策等を講じていない場合は その理由を記載
土地の 安定性・ 濁水への 対策	切土・盛土を行う場合、法面の安定性の検討を 十分に行った上で、安定化が図れる勾配や工法 を決定している。	有 ・ 無	
	地域の気象、地形、地質等を考慮し、適切な工 事計画を立案している。	有 ・ 無	
	降雨時に事業区域外へ濁水が流出することの ないよう、適切な排水計画を採用している。	有 ・ 無	
	洗堀や雨裂による土砂流出・濁水の発生を防止 するため、法面保護工を行うなど、土砂流出・ 濁水発生防止策を講じている。	有 ・ 無	
騒音への 対策	パワーコンディショナ等の設置場所を調整し ている。	有 ・ 無	
	パワーコンディショナ等に囲いを設ける、住宅 等との境界部に壁を設置する等の防音対策を 講じている。	有 ・ 無	

反射光への対策 (太陽光のみ)	見通せる範囲に、住宅等の「まぶしさ」を懸念する建物、施設等がある場合にアレイの向きを調整している。	有 ・ 無	
	アレイの配置を調整している。	有 ・ 無	
	太陽光の反射を抑えた防眩（ぼうげん）仕様のパネルを採用している。	有 ・ 無	
	住宅等との境界部にフェンス等を設置する、又は植栽を施している。	有 ・ 無	
工事に関する対策	強風時の作業を抑える、騒音を抑えた工法を採用するなど、作業時期や時間帯、工法について配慮している。	有 ・ 無	
	工事用車両はタイヤ洗浄を行い、粉塵等の発生を抑制するとともに、泥で周辺道路等を汚すことのないよう配慮している。	有 ・ 無	
	事業区域の周辺に仮囲いを設置し、粉じん等や騒音の低減に努めている。	有 ・ 無	
	使用する建設機械は、低騒音・低振動型のものを採用している。	有 ・ 無	
景観に関する対策 (太陽光のみ)	アレイの高さは、周辺景観との調和に配慮している。	有 ・ 無	
	周辺景観との調和に配慮してアレイを設置している。	有 ・ 無	
	敷地境界から距離（バッファゾーン）をとってアレイを配置している。	有 ・ 無	
景観に関する対策	周辺景観との調和に配慮した発電設備や付帯設備等の色彩としている。	有 ・ 無	
	既存の発電設備がある場合には、既存設備と新設設備を同系色にしている。	有 ・ 無	
動植物や生態系への配慮	事業区域内に重要な動植物の生息・生育地がある場合は、その改変を避ける又は改変面積をできる限り小さくしている。	有 ・ 無	
	事業区域内又は周辺に重要な動植物の生息・生育地がある場合は、それらの場所への土砂流入を防止するとともに、みだりに侵入し踏み荒らしたりしないようにしている。	有 ・ 無	